

川崎地域連合

6万7千071筆の署名を持ってJR東日本（株）へ請願！

JR南武線「混雑緩和と安全対策」を求める署名のご協力に感謝!!

2018年7月25日(水)11時よりJR東日本（株）横浜支社において藤吉議長、野坂議長代行、館事務局長の3名は、JR南武線「混雑緩和と安全対策」を求める署名67,071筆をJR東日本 総務部 仲手川副課長らと面会し、署名用紙の手交を行い請願しました。

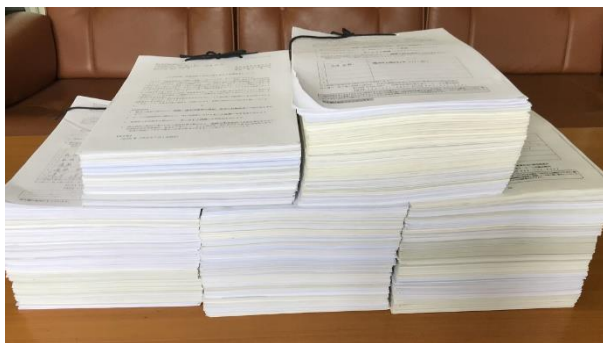


署名用紙を渡す藤吉議長

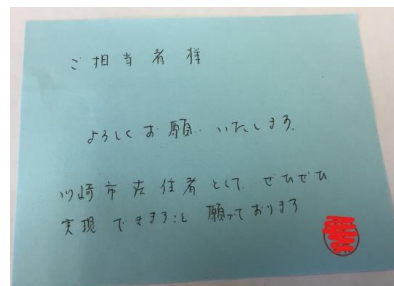
藤吉議長は、「多くの組合員の声を受けて署名活動を行なった。5月には駅頭行動を行い一般市民にも訴えかけ署名を集めた。働く者・市民を代表して請願する」と申入れました。それに対し仲手川副課長は、「JR東日本としても出来ることはコツコツやっている。課題は多いが今後も国・地方・JRが三位一体となり前進させたい。一方、シフト勤務を推進させ、混雑緩和に協力をいただきたい」と話しました。

署名活動は、協力組織数144、合計67,071筆の署名を集約（写真下）することができました。この声を無駄にしないよう、川崎市に対しても政策制度要求の最重点課題として対応していきます。ご協力くださいました皆様へ感謝を申し上げ報告といたします。

【取り組み経過】川崎地域連合は、署名活動を2018年4月～6月末まで実施。この取り組みは地域連合内だけでなく連合神奈川の構成産別にもご協力いただきました。また、5月11日（JR武蔵小杉駅、JR武蔵新城駅）と5月17日（JR武蔵新城駅、JR武蔵溝の口駅）は、18-19時の間、友好議員と共に駅頭署名活動（写真下）を実施しました。



集まった署名用紙



署名用紙に貼られていたメッセージ
『ご担当者様 よろしくお願ひします
川崎市在住者として ぜひぜひ
実現できますこと 願っております』



駅頭署名活動